



平成22年(2010年) 4/20 第1218号

発行：小平市 編集：企画政策部 秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333番地 ☎042(341) 1211(代表)

# 市報 こだいら

人口と世帯数 平成22年4月1日現在

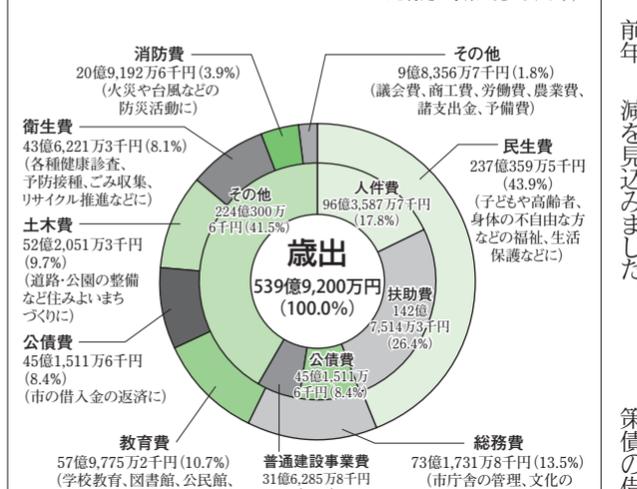
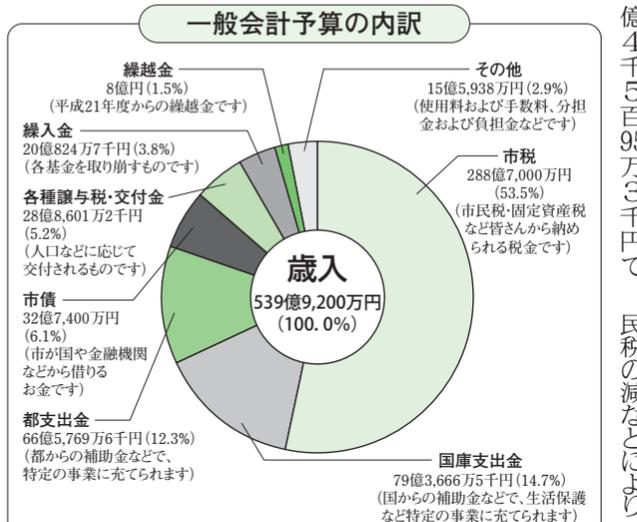
◎住民基本台帳登録数	前月比
男	89,036人 182人減
女	90,084人 128人減
計	179,120人 310人減
世帯数	81,226世帯 159世帯減
◎外国人登録数	4,166人
合計(住民基本台帳登録数+外国人登録数)	183,286人

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.lg.jp](mailto:info@city.kodaira.lg.jp)

## 平成22年度当初予算額 (単位：千円、%)

区分	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
一般会計	53,992,000	50,120,449	3,871,551	7.7
特別会計	3,603,440	16,592,000	△12,988,560	△78.3
国民健康保険事業	3,603,440	16,592,000	△12,988,560	△78.3
老人保健	10,013	30,100	△20,087	△66.7
後期高齢者医療	2,867,200	2,735,800	131,400	4.8
介護保険事業	8,518,300	8,080,200	438,100	5.4
下水道事業	4,655,000	5,040,700	△385,700	△7.7
合計	73,645,953	82,599,249	△8,953,296	△10.8

※平成22年度は当初予算、平成21年度は当初予算に補正予算(第1号)を加えた額。  
※平成22年度国民健康保険事業特別会計は、4月から6月までの暫定予算。



一般会計予算の内訳

繰越金 8億2,400万円(1.5%)  
(平成21年度からの繰越金です)

繰入金 20億8,240万円(3.8%)  
(各基金を取り崩すものです)

各種譲与税・交付金 28億8,601万2千円(5.2%)  
(人口などに応じて交付されるものです)

市債 32億7,400万円(6.1%)  
(市が国や金融機関などから借りるお金です)

都支金 66億5,769万6千円(12.3%)  
(都からの補助金などで、特定の事業に充てられます)

国庫支出金 79億3,666万5千円(14.7%)  
(国からの補助金などで、生活保護など特定の事業に充てられます)

民生費 237億359万7千円(43.9%)  
(子どもや高齢者、身体の不自由な方などの福祉、生活保護などに)

人件費 96億3,587万7千円(17.8%)  
(子どもや高齢者、身体の不自由な方などの福祉、生活保護などに)

扶助費 142億1,421万3千円(26.4%)  
(子どもや高齢者、身体の不自由な方などの福祉、生活保護などに)

公債費 45億1,511万6千円(8.4%)  
(市の借入金の返済に)

教育費 57億9,775万2千円(10.7%)  
(学校教育、図書館、公民館、体育施設の整備や教育振興に)

普通建設事業費 31億6,285万8千円(5.9%)  
(学校、図書館、公民館、体育施設の整備や教育振興に)

総務費 73億1,731万8千円(13.5%)  
(市庁舎の管理、文化の振興、コミュニティなどに)

市債等(※) 500億8,412万円(92.6%)  
(市債、地方債、国債、借入金など)

積立基金 82億5,991万円(15.2%)  
(下水道、公園、防災などに)

歳入 539億9,200万円(100.0%)

歳出 539億9,200万円(100.0%)

繰越金 8億2,400万円(1.5%)

繰入金 20億8,240万円(3.8%)

各種譲与税・交付金 28億8,601万2千円(5.2%)

市債 32億7,400万円(6.1%)

都支金 66億5,769万6千円(12.3%)

国庫支出金 79億3,666万5千円(14.7%)

民生費 237億359万7千円(43.9%)

人件費 96億3,587万7千円(17.8%)

扶助費 142億1,421万3千円(26.4%)

公債費 45億1,511万6千円(8.4%)

教育費 57億9,775万2千円(10.7%)

普通建設事業費 31億6,285万8千円(5.9%)

総務費 73億1,731万8千円(13.5%)

市債等(※) 500億8,412万円(92.6%)

積立基金 82億5,991万円(15.2%)

小平市の基金と借金の残高見込み

	平成22年度	平成21年度
積立基金	82億5,991万円	96億6,391万円
市債等(※)	500億8,412万円	518億4,163万円

※一般会計のほか下水道事業特別会計、小平市土地開発公社を含む。

小平市の財政指標

項目	説明	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成20年度東京都26市平均
財政力指数(上段:3年平均、下段:単年度)	財政力の強弱を示す数値。単年度で1を超えると交付税が交付されません。小平市は平成17年度から交付税の不交付団体になりました。	※1.049	1.070	1.073	1.102
経常収支比率(%)	財政構造の弾力性を示します。数値の高い小平市は、事業を見直ししながら新規事業に取り組む必要があります。	※99.6	※97.0	96.3	91.9
実質公債費比率(3年平均)(%)	税金などの収入のうち、どれだけの割合を借金返済に充てているかを示す指標。下水道会計や一部事務組合の借金の返済部分も反映させています。	※2.5	※3.2	4.0	5.0

※印は推計値です。

6)9504

## 予算のあらまし

平成22年度予算が市議会3月定例会で可決され、一般会計と5つの特別会計を合わせた予算総額は7百36億4千5百95万3千円です。

このうち国民健康保険事業特別会計は、3か月の暫定予算となりました。

一般会計歳入 市税3.9%の減 個人市民税および法人市民税の減などにより、前年度当初予算に比べ11億6千万円の減を見込みました。

国庫支出金50・2%の増 子ども手当の増などにより、26億5千3百万円の増を見込みました。

市債103・9%の増 赤字債である臨時財政対策債の借入れの増などにより、16億6千9百万円の増を見込みました。

市役所庁舎屋上に設置された太陽光発電装置

耐震診断が予定されている小川保育園

# 平成22年度予算決まる

## 一般会計予算総額 539億9,200万円



市役所庁舎屋上に設置された太陽光発電装置

平成22年度予算は、景気後退による市税の減少などにより、かつてない厳しい財政状況が予想される中、従来にも増して事務事業の見直しを図る必要があると

今回、予算に盛り込みました主要な事業は7つの柱として構成されています。

私は市長就任以来、情報公開と市民参加を掲げ、活気に満ちた都市をこだいらの実現を目指して、既成概念にとらわれることなく、変化に柔軟に対応しながら進歩していく市政運営に取り組んでまいりました。

市長選挙にあたって掲げてまいりましたマニフェストを市の施策として位置づけてまいりました。

平成22年度予算は、景気後退による市税の減少などにより、かつてない厳しい財政状況が予想される中、従来にも増して事務事業の見直しを図る必要があると

躍動をかたちに 進化するまちの実現をめざします



小平市長 小林正則

## 平成22年度の主な事業の概要

### ◆市民のちからで進化する

- いきいき協働事業(提案型協働事業)の実施 208万円
- コミュニティビジネス支援事業、地産地消・資源循環モデル事業
- 小川町一丁目地区地域センター・児童館の建設に伴う構造設計委託など 755万円
- 商業・農業振興事業の実施 8,559万円
- 不況対策特別融資事業、地域と歩む農業推進事業など
- 地域活性化事業の支援 165万円
- キャラクターデザイン・作製の支援
- グリーンロード産業活性化事業の推進 655万円
- 灯りまつりの拡充、丸いポストのまち事業など
- 小平市地区まちづくり審議会の設置 17万円

### ◆教育・文化・スポーツを振興する

- 校舎増築 2億6,680万円
- 花小金井南中増築工事第2期目
- 学校の大規模改造 3億2,653万円
- 鈴木小・上水小・花小金井南中の校舎など
- 学校図書館の充実 3,437万円
- 学校図書館相談員の配置、小・中学校図書館協力員の配置
- ティーチング・アシスタントの拡充 3,003万円
- 特別支援教育総合推進計画の策定 136万円
- 放課後子ども教室推進事業の拡充 2,236万円
- 平櫛田中彫刻美術館の活性化 1,510万円
- 特別展の開催、記念館・展示館施設整備など
- 仲町公民館・図書館の建て替え 1,184万円
- 基本設計の委託
- 小平市体育協会への支援の充実 794万円

### ◆次世代育成を拡充する

- 学童クラブ室の新設・改修 5,070万円
- 学園東小第二新設・五小移転改修
- 子ども広場の拡充 1,109万円
- 大沼地域センター、天神地域センター、上水本町地域センターで事業開始
- 子ども家庭支援センターの機能強化 807万円
- 虐待対策ワーカー増員
- 母子家庭自立支援の拡充 21万円
- 教育訓練給付金の給付割合の拡充
- 認可保育園の安心・安全な環境づくり 1億9,514万円
- 私立園舎建て替え補助、公立園耐震診断など

### ◆健康福祉を充実する

- 女性特有のがん検診の推進 4,249万円
- 成年後見活用あんしん生活創造事業の充実 835万円
- 権利擁護センターこだいら法人後見実施
- 小規模多機能型居宅介護事業所整備の支援
- 障がい者グループホーム(ケアホーム)の自立支援給付費の支援 2,663万円
- 障がい児療育の推進 1,157万円
- 障がい児療育の推進 200万円
- 白梅学園大学との連携事業

### ◆都市基盤整備を推進する

- 鉄道駅と駅周辺のバリアフリー化 3億1,500万円
- 鷹の台駅構内エレベーター整備、中央公園西口地下自由通路エレベーター整備
- 小平都市計画道路3・4・23号線の整備 3億8,433万円
- 道路整備事業の充実 5億1,440万円
- 道路新設改良・道路維持補修・私道整備に対する補助
- コミュニティタクシーの運行 1,000万円
- 大沼ルート試行運行、小川・栄町ルート実証実験
- 鷹の台駅・一橋学園駅周辺自転車駐車場の整備 500万円

### ◆安全・安心と快適環境を創出する

- 防災・防犯体制の充実 2億4,355万円
- 防災行政無線のデジタル化改修など
- あかしあ通りグリーンロード化に伴う用水路親水整備 1,000万円
- 公共施設への太陽光発電装置の設置 7,664万円
- 健康センター、一小、十三小
- 森のカルテづくり 47万円
- 緑の専門員を置き、保存樹林などを診断、評価
- 食物資源(生ごみ)循環モデル事業 252万円
- 環境型街路灯の整備 235万円

### ◆行財政を再構築する

- 小平市ホームページの充実 85万円
- ICTなどを活用した窓口サービスの実施 295万円
- 市民課窓口での電子マネーによる手数料納付および番号発券機の設置
- (仮称)第2次行財政再構築プランの策定 61万円
- 提案型民営化制度の実施 11万円